

アルピタUH

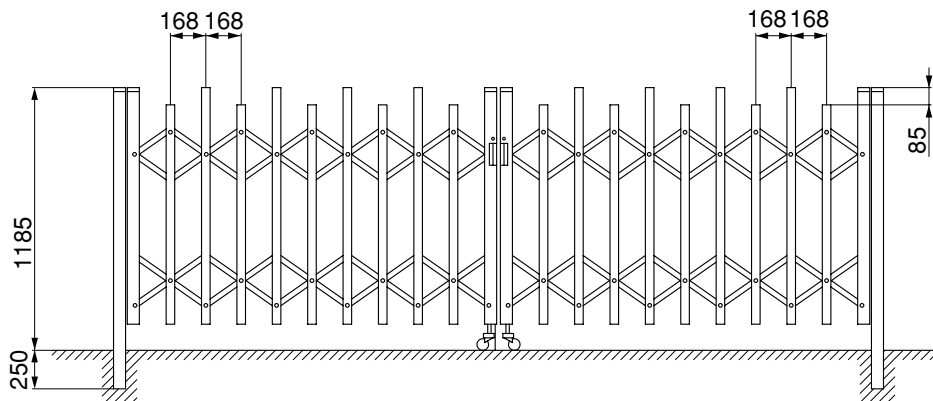
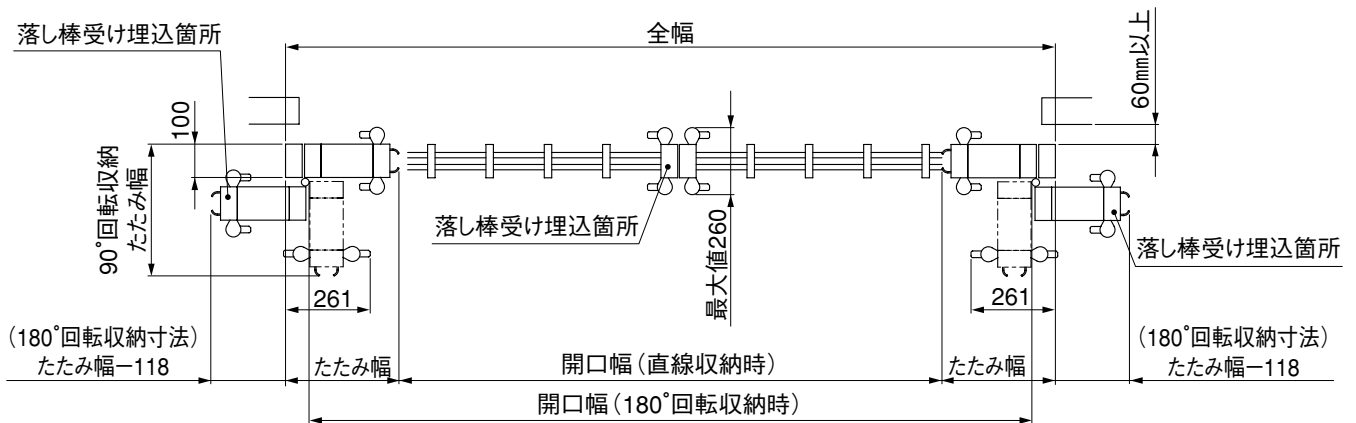
取付説明書 — 両開き用 —

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細表

名 称	員 数	名 称	員 数
本体(掛け錠扉、受け錠扉、吊元門柱含む)	各 1	落とし棒受け	3

1.各部の名称および基本寸法



※ 本体は外観左掛け錠扉です。

呼 称	全 幅	開口幅	たたみ幅	キャスター数
300W	2967	2821	343×2	2
360W	3639	3493	388×2	2
430W	4311	4165	433×2	4

※上記の表は、ノンレール仕様です。レール仕様の納まり寸法はアルピタシリーズ(レール仕様)の取付説明書をご覧ください。

※ノンレールタイプの開口幅は、本体を180°回転した場合の寸法です。

90°回転収納開口幅	全幅-522mm
90°回転収納たたみ幅	たたみ幅+78mm

2. 外観右掛け錠扉に変更する場合

吊元框
ヒンジキャップ
框側ヒンジ
ヒンジパイプ止めネジ
柱側ヒンジ
ヒンジパイプ
割りピン

右受け錠扉本体
左受け錠扉本体
A図

右掛け錠扉本体
左受け錠扉本体
B図

- 1 ヒンジパイプ止めネジをはずします。
- 2 吊元門柱と本体とを分けます。
- 3 框側ヒンジをはずします。
- 4 框側ヒンジを天地にし、框を変えてB図のように取付けます。
- 5 吊元門柱と本体とを合わせ、ヒンジパイプ止めネジを止めます。

3. 門柱の据付け

道路側

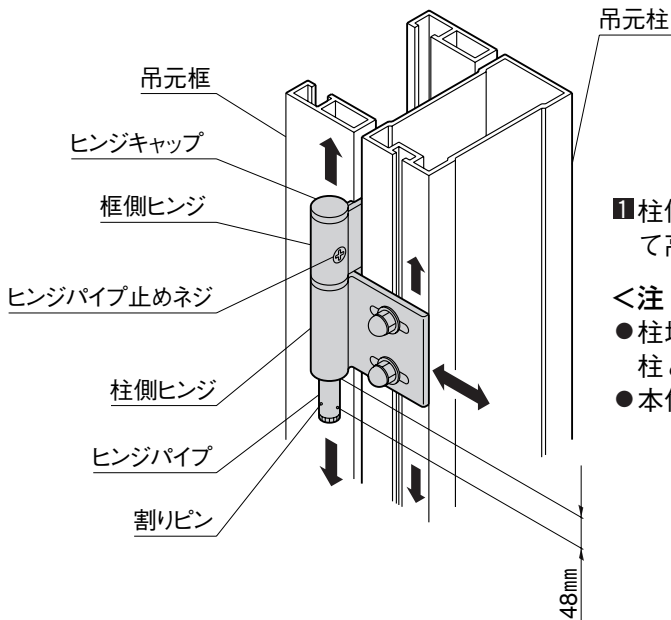
家側

100
50

袖壁より60mm以上離してください

- 1 埋込み深さ250mmは守ってください。
- 2 割栗石を充分敷き詰めて垂直に立ててください。
- 3 収納する場合は、たたみ幅まで縮めたのち回転収納してください。

4. ヒンジ調整

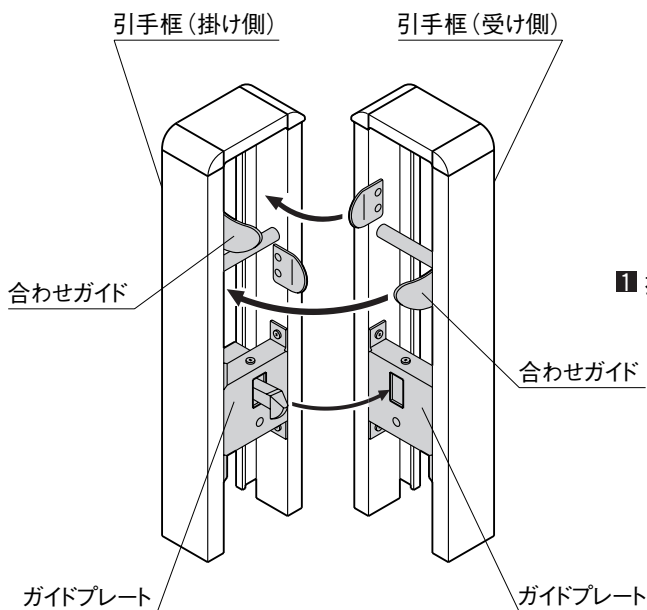


❶ 柱側ヒンジの袋ナットをゆるめ、上下左右にスライドさせて高さおよび水平の調整をしてください。

<注意>

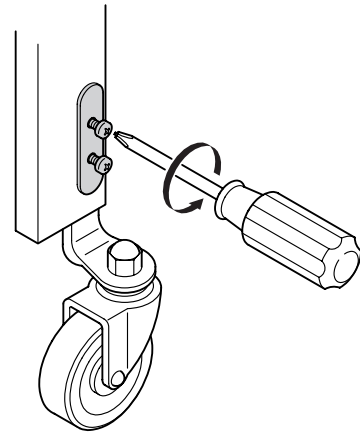
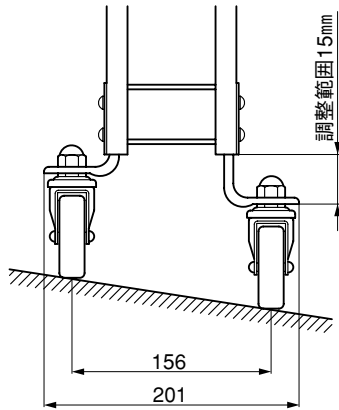
- 柱埋込み時、本体をはずす場合は、割りピンを取り、吊元柱と本体とを分けてください。
- 本体は傾斜地の回転収納48mmまで可能です。

5. 掛け錠および合わせガイドの調整



❶ 掛け錠および合わせガイドを先端キャスターを調整することによって左図のように納めてください。

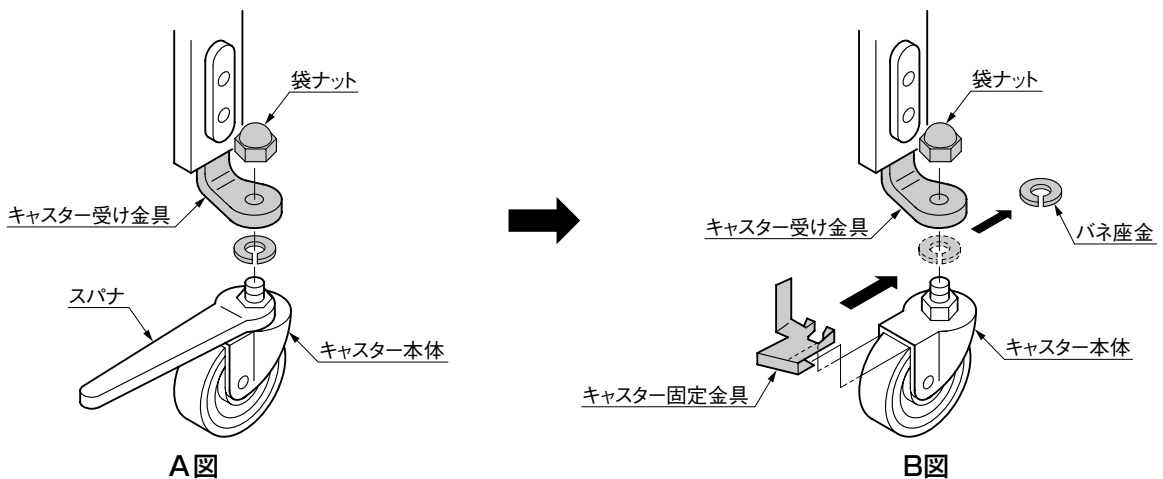
6. キャスターの調整



<注意>

- 長尺もので中間部にキャスターが付く場合も調整方法は同じです。

7. キャスター固定金具の取付け (レール仕様のみ)



- ① キャスター受け金具とキャスター本体との間の六角ナットにスパナを当てがい、袋ナットをはずしてください。(A図参照)
- ② キャスター受け金具とキャスター本体とを分け、スプリングワッシャーを取除いてください。(B図参照)
- ③ キャスター固定金具を図のように方向を間違えぬよう取付け、キャスター固定金具の立上り部分をキャスター受け金具に合わせて組付け、袋ナットを締めてください。(B図参照)

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工完了後、引戸の開き具合を御確認願います。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 扉の開閉時には必ず落とし棒の上げ下げを確認してください。
- 本体を閉じた時、必ず錠を掛けてください。
- 扉をむやみにゆすったり、押したり乗ったりしないでください。
- 扉の開閉時は手足をはさまぬよう、特に御子様には充分御注意ください。

取説コード

D235

JZZ612876A

HD-G②

201111E_1007